



七里っ子

【学校教育目標】

確かな学力 豊かな心
健康な体 郷土愛

道志小学校 学校だより 令和2年 6月1日 No.4

文責：校長 雨宮基博

一人一人の健康・安全意識を高めてスタート！

先週の5月25日（月）より学校の教育活動を再開しました。再開当日、全校集会をリモートで行いました。臨時休校中のオンライン授業で整備したICT環境がここでも活用できました。

「元気に なかよく 楽しく 学校生活！」と題して、校長から自分も友だちも大切にするために、新型コロナウイルスにかからないゴールデン4「①早寝・早起き・朝ごはん（生活リズムを作る）、②マスク着用・咳エチケット、③うがい・手洗い、④3密をしない」を説明し、さらに、毎日为目标をもって活動するように話しました。子どもたちは、電子黒板に写された画面を見て、校長の話に反応しながら、しっかり話を聞く様子が見られました。また、それを受けて生徒指導主任が学校生活の中で具体的に気を付けてほしいことを話しました。改めて、一人一人の健康・安全意識を高めてスタートする機会になりました。



子どもたちの健康・安全への配慮と学びの充実のために



既にHPでお知らせしましたが、本校では「新型コロナウイルス感染症に対応した教育活動ガイドライン」を作成し、教職員で共有し、子どもたちの健康・安全を第一に教育活動を進めています。さらに、子どもたちの学びの充実のために、総合教育センター研究協力校として、教職員の授業力を高める取り組みも行っています。

心の健康を守る全校集会 6月4日（木）3・4校時

学校が再開しましたが、新型コロナウイルス感染症への心配は続いています。人中の安心な生活が困難な状況で、その状況に対応した心の健康保持をしていかなければなりません。

そこで、急遽、6月4日（木）の3・4校時に、東京からリモートで小谷英文先生（国際基督教大学名誉教授（臨床心理学）、博士（心理学）、PAS心理教育研究所理事長）をお招きし、「心の健康を守る全校集会」を開きます。心の健康を守るために子どもたち自身が、そして、教職員ができることを、各教室で学級担任のリーダーシップで話し合い、子どもたちの発表に対して小谷先生に伝えてもらいながら、一人一人の心の健康の保持に大切なことを学びます。そして、本校に心の健康の安心体制を作ります。本来なら保護者の方々に開放し、子どもたちの心の健康を守るためにできることを共有したいところですが、多くの方々の来校を控えておりますので、その様子は学校便り（HP）でお知らせしたいと思います。